



子どもたちが輝いた2学期

～たくさんの方々の支えの中で～

子どもたちが、残暑の夏、秋、冬と3つの季節の中で学校生活を過ごした2学期が終わりました。保護者の皆様をはじめ、地域の方々、その他関係機関の方々に感謝申し上げます。2学期は、秋季大運動会や校外学習、6年生の修学旅行、持久走記録会等多くの行事が行われました。一つ一つの行事の中で、たくさん成長し、その時その時の場面で子どもたちが輝きました。また、朝のあいさつやボランティア活動への取組など、昨年度よりも格段によくなったものもあります。子どもたちの自主性も育ってきています。たくさんの方々を支えられながら本校児童が成長している姿を見て本当にうれしく思います。約50日の3学期も、たくさん成長してくれることを願っております。本年も大変お世話になりました。どうぞよいお年をお迎えください。そして、来年も本校教育へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



地域とともにある学校

～第2回学校運営協議会を開催しました～

12月7日(木)に第2回学校運営協議会を開催しました。今回は、都農町長、教育長、宮崎県教育委員会・中部教育事務所からも参加いただいた中での開催となりました。今年度の取組「地域の伝統文化の継承」「中庭再生」について説明や協議を行いました。「地域の伝統文化の継承」では、「南っ子太鼓」「篠別府地区棒踊り」「南っ子ソーラン」への取組について説明しました。子どもたちの成長と地域の課題解決というたくさんの成果が挙げられる一方、指導者の後継者問題、持続可能な指導体制等の課題も明らかになりました。また、「中庭再生」については、今年度は奉仕作業で保護者の方々にもご協力いただきました。本格的な工事も行い、築山や花壇の整備も行いました。



整備した築山には、全校児童が一人1株以上の「芝桜」を植えました。また、花壇には、ボランティア委員会の子もたちが、水仙やチューリップの球根を植える作業を行いました。このような取組ができたことが成果であり、これらの環境を維持したり、今後につなげていくことが課題として考えられます。



また、本協議会の中で委員の方から、「学校のために貢献したい。」という意見が出されました。その意見が形となりました。12月12日(火)の朝8時から2時間以上かけて、猪狩勝英様と河野伊亨様、地域おこし協力隊4名の方々が、玄関から正門の両脇の草刈りや剪定を行っていただきました。ありがたい取組でした。



その他に、12月13日(水)には、本校の5年生が、篠別府地区の冬祭りに参加し、棒踊りを披露しました。ご存じのとおり、棒踊りは、運動会で踊られました。その指導をされています河野伊亨様、黒木良則様から、篠別府地区の祭りで昨年度から棒踊りが踊られなくなったことをお聞きしました。踊り手の減少で、維持が難しいということでした。そこで、5年生が篠別府地区の冬祭りで、棒踊りを披露することとなりました。地域の方々が見守る中で、5年生の子どもたちが生き生きと棒踊りを披露しました。地域の課題解決ができた5年生の子どもたちは、晴れ晴れとした表情でした。

このように、本校の学校運営協議会は、共に「子どもたちを育て、地域を創る」活動を推進することができる会となっております。今後も、地域とともにある学校を目指し、更に充実した会にしていきたいと考えております。



1月の主な行事予定



- 1月 9日(火) 3学期の始業式
- 1月12日(金) 心のアンケート・委員会活動
- 1月15日(月) 図書館開館
- 1月19日(金) 記念の日・避難訓練(火災)
- 1月23日(火) クラブ活動
- 1月25日(木) ふれあい読書
- 1月26日(金) 避難訓練予備日
- 1月31日(水) 校外学習(3年)

